

腎腫瘍における超高精細 CT の有用性の検討に関する研究

1. 研究の対象

2020年6月～2020年11月6日までに当院で造影の腹部CTを撮られた方

2. 研究目的・方法

腎腫瘍は腫瘍と嚢胞に分けられますが、その中で腎嚢胞は、一般的に造影されない水に近い内容液をもつ腫瘍です。CTでは水と同程度のCT値を呈し、造影効果を認めませんが、造影前のCTと造影後のCTで嚢胞内部の造影効果を計測して比較するとCT値の上昇を認めることがあり、嚢胞と腫瘍（特に嚢胞性腎癌）の診断に苦慮することがあります。本研究は、当院で撮られた超高精細CTで撮られたCT画像を使用して腎嚢胞の診断に寄与するかどうか検証します。

この研究は承認後から令和10年3月まで行う予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から得られる年齢、性別、既往歴、CT画像、検査データを用います。

情報、画像、データはすべて匿名化し、個人が特定できないようにして研究に利用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

・ 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

359-8513 埼玉県所沢市並木3-2 防衛医科大学学校病院放射線科学講座

電話番号 04-2995-1511（代表）

研究責任者 濱邊 布美子（はまべ ふみこ）

・ 研究代表者：上記